

つるせ西だより



～今月の特集～
おまつりに行こう！

第204号(7・8月号)2025. 7. 1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 74

つるせ台小学校の芝生の維持管理を 行うボランティア団体が発足

令和3年に富士見市でただ1校、試験校として校 庭の芝生化をしました。校庭の芝生化の目的は

①安心安全な校庭の整備
ケガの防止とともに外遊びの増加による体力の向
上を図る。

②地球温暖化対策への取り組み
緑化を推進することでのヒートアイランド現象の
軽減。(地表面の温度抑制)



校庭の芝生で地区体育祭の大縄跳び(令和5年10月)

③地域コミュニティの形成
芝生を活用した地域イベントの開催などにより地域住
民間の交流の場を形成 です。

これまで芝の維持管理を市で行ってきましたが、今年
度より地域で維持管理するための市民団体が、5月15日
に発足しました。

市の教育委員会教育政策課の支援の下、代表にはこれ
までに芝生化にかかわってきたつるせ台まちづくり協
議会次世代部長で地域子ども教室つるせ台ひろばの代表
を務める佐野正幸さん、副代表には同じくまちづくり協
議会会員団体のつるせ台ボランティアグループ代表の中
島雄一さんと少年野球チーム富士見スピリッツの楠森
未来さんが引き受けることになりました。

団体名は過日募集した中から「つるせ台緑の親の会
「いくしば」」に決定しました。いくしばには芝を育む
育芝とみんなで芝生に行こうの行く芝を掛けています。
またつるせ台小には親児の会がないので、芝をきかけ
に地域の輪をひろげて、地域の大人みんなが親となり子
どもたちを育てていくという思いが込められています。

団体の立ち上げには現在校
庭を利用して7つの団体
と数家族が参加しています。

今年の芝刈りの日程は6月か
ら11月までの16回で、各日
2時間半から3時間行われる
予定です。団体はあくまでも
ボランティアですので、「で
きる時に、できる人が、でき
ることを」をモットーに活動
するそうです。これからつる
せ台小の保護者や地域のボラン
ティアを段階的に募集し
て、参加者を増やしていくそ
うです。



芝刈り体験会(令和4年9月)

(撮影・文/笠原編集委員)